平成 23 年度 特別 プロジェクトマネージャ試験 出題趣旨

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

プロジェクトマネージャ(PM)には、コスト見積りに基づいてプロジェクトの予算を作成し、予算に沿ってプロジェクトを遂行することが求められる。

本問は、コスト見積りの方法とコスト見積りの精度を高めるための工夫、予算作成上の考慮点、プロジェクトの遂行中にコスト差異を把握するための仕組み、及びプロジェクトの完了時のコストが予算を超過することが予想される場合の対策について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PMとして有すべきプロジェクトにおけるコストのマネジメントに関する知識、実践能力などを評価する。

問2

出題趣旨

プロジェクトマネージャ (PM) には、品質保証や品質管理の方法などについての品質計画を立案し、設定された品質目標を予算や納期の制約の下で達成することが求められる。

本問は、設定された品質目標の達成を阻害する要因とそのように判断した根拠、その要因に応じて品質計画に含めた品質確保策、及び予算や納期の制約を考慮して品質確保策に対して加えた工夫について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PMとして有すべきプロジェクトにおける品質計画に関する知識、実践能力などを評価する。

問3

出題趣旨

プロジェクトマネージャ (PM) は、システム開発においてプロジェクトの目標を達成するため、個々の要員が本来の能力を発揮できるように、要員がもつ能力の技術的側面と人間的側面に配慮して要員を管理する必要がある。

本問は、人間的側面の問題によって誘発されるプロジェクト目標の達成を阻害するリスクを想定し、人間的側面の問題に対する対策とその対策の評価、認識した課題、今後の改善点について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PMとして有すべきプロジェクトの組織要員管理に関する知識、実践能力などを評価する。